

## 〈目 次〉

大阪芸術大学グループ60周年記念特別座談会 「過去・現在・未来—その夢を語る」	4
教育術	深田 尚彦 …… 29
サルトルの曖昧な他者—西田幾多郎との比較—	伊藤 正博 …… 45
ジョヴァンニ・ピエトロ・ベッローリの『芸術家列伝』再考 —動揺する17世紀イタリア文化の実情を支える求心的芸術観としての役割—	小谷 訓子 …… 54
彫刻家「河合隆三」像を尋ねて	山縣 熙 …… 65
ダンテの「神曲」地獄編 第一歌から第五歌までの対訳の試み	上杉 昭夫 …… 78
英国王立ウィズリーガーデン内ロックガーデン改修工事 築造報告	福原 成雄 …… 100
アートプロジェクト「夢想する園—Rose Gardenへの誘い—」 —産・学・官・民連携がもたらす意識変容—	谷 悟 …… 108
快適都市住居—大阪、ベルリンから船場を考える—	狩野 忠正 …… 116
表象としての「町並み」	吉原 卓男 …… 122
映画「特急三百哩」（1928）の復元	太田 米男 …… 132
ジャパニーズ・ファンタスマゴリー 錦影絵 —授業に於ける復元と上演—	池田 光恵 …… 137
デジタル ワークス プロジェクト —デジタル ワークス ベスト セレクションDVDの制作—	太田 明仁 …… 145

## CONTENTS

---

Our Dreams of the Past, the Present and the Future: A Symposium in Celebration of the 60th Anniversary of the Foundation of Osaka University of Arts Group .....	4
The Art of Teaching .....	Naohiko Fukada ..... 29
L'autre obscur chez Sartre: comparaison avec Nishida .....	Masahiro Ito ..... 45
Giovanni Pietro Bellori's <i>Le vite de' pittori scultori e architetti moderni</i> : A Testament of Cultural Anxiety and the Centripetal System in 17th-Century Italy .....	Noriko Kotani ..... 54
An Essay on Ryuzo Kawai, the Sculptor .....	Hiroshi Yamagata ..... 65
Un tentativo di tradurre in giapponese dei canti dell' Inferno (dal primo al quinto) della Divina Commedia di Dante .....	Akio Uesugi ..... 78
A Report on the Reconstruction of the Rock Garden in Wisley Garden of the Royal Horticultural Society .....	Shigeo Fukuhara ..... 100
The Art Project of "An Invitation to the Rose Garden, a Dream Garden": The Change of Consciousness brought about by the Cooperation between Industrial Enterprise, Universities, Government and Private Sector .....	Satoru Tani ..... 108
Osaka as a Comfortable Dwelling Space: Semba Compared with Berlin .....	Tadamasa Kano ..... 116
Representing Urban Scenery .....	Takao Yoshiwara ..... 122
The Restoration of "TOKKYU SANBYAKU-RI" (1928) .....	Yoneo Ota ..... 132
Japanese Phantasmagoria: "Nishiki-Kagee," Restoring and Performing it as Class Activity .....	Mitsue Ikeda ..... 137
DIGITAL WORKS PROJECT: A Production of "The Best Selections from DVD Digital Works" .....	Akihito Ota ..... 145

### 《筆者及び表紙作成者紹介》

池田 光恵	大阪芸術大学助教授 (メディアアート映像ディスプレイ)
伊藤 正博	大阪芸術大学助教授 (倫理学)
上杉 昭夫	大阪芸術大学助教授 (イタリア語学・イタリア文学)
江尻 幹子	大阪芸術大学助教授 (ヴィジュアルデザイン)
太田 明仁	大阪芸術大学助教授 (情報デザイン)
太田 米男	大阪芸術大学教授 (映画)
狩野 忠正	大阪芸術大学教授 (環境建築デザイン)
小谷 訓子	大阪芸術大学講師 (ルネサンス美術史)
谷 悟	大阪芸術大学講師 (アートプランニング)
深田 尚彦	大阪芸術大学学長 (心理学)
福原 成雄	大阪芸術大学教授 (造園)
山縣 照	大阪芸術大学教授 (美学・芸術学)
吉原 卓男	大阪芸術大学教授 (環境デザイン)

## 《編集後記》

山 縣 熙

『藝術28』ができ上がりました。お届けします。

本年4月、前研究所所長中島貞夫が定年退官されたあとをうけ、所長を引き受けることになりました。運営委員の一人として、研究所の活動の一端はすでに拝見していたわけですが、きくとみるとでは大違いともいいますか、いろいろなかなか大変です。中島先生、お疲れさまでした。

大変なことのひとつが、研究所が、発行を引き受けているこの雑誌紀要『藝術』の編集です。

これまでも編集の実務の仕事に携わってくれていた委員の先生方や研究所の松下さんがいてくれるので、殆どおまかせの状態ですが、それでも、今年は「大阪芸術大学グループ六十周年」で、その記念の座談会の企画、主催やその取りまとめと、例年のない仕事がありました。もっともこれも、実務的なことは松下さんが進めてくれたので、私は座談会当日の司会をしただけ、という程度のことですが。

それとは別に、理論系と実践系の相互交流の一端として、理論をやっている先生が、制作の先生の仕事を取り上げ、論じる試みをしてみてはどうかと、編集委員会で提案し、その結果、「隗より始めよ」とばかりに、仕事が増えました。この企画は（今回の私の仕事の出来映えは別として）今後も、何らかの形で続いてくれればと思います。次年度以降に関して、何か企画があれば、お申し出下さい。またこの紀要に発表された論文、その他の文章への批評、反論なども掲載できるようにすることでこの紀要が芸術論争の場として活性化されれば、などとも考えています。

とはいえ。この紀要の中心は論文や新しい資料の紹介であることに変わりはありません。本号に寄稿いただいた先生方への感謝と共に次号以降へのご投稿をお願いします。

そして最後に、編集の実務を担当してくれた委員の先生方と研究所の松下さんに最大の「ありがとう」を。

大阪芸術大学 紀要〈藝術〉28

---

平成17年12月1日発行

発行／大阪芸術大学

大阪府南河内郡河南町 TEL0721-93-3781

編集／大阪芸術大学藝術研究所運営委員会

委員長 文芸学科・教授 山縣 熙

実務委員 デザイン学科・助教授 江尻 幹子

文芸学科・助教授 笹谷 純雄

教養学科・教授 田中 敏雄

芸術計画学科・教授 豊原 正智

音楽学科・助教授 樋口 光治

印刷／日本写真印刷株式会社